



# 難波っ子

令和5年度 6月号  
尼崎市立難波小学校  
校長 難波佳代子

## 一人一人、誰もが大事

梅雨の季節を迎え、アジサイのつぼみが膨らみ、色づき始めました。自然はどんな時でもめぐり、人間に多くのことを伝えてくれます。植物がたくましく伸びていく様は、勇気と希望を与えてくれますし、私たち人間も五感で感じ、自然を大切に共存していけるように日々行動していかななくてはと思うところです。

先日は、オープンスクール・PTA総会・引き渡し訓練に来校いただき、ありがとうございました。最近では日本各地で地震が頻発しており、緊急時への備えが必要な中での引き渡し訓練でした。また、おうちの方が学校に足を運んでいただけることは、子どもたちにとって何より頑張るエネルギーになります。ご家庭でも、学校のことを話題にしていただき、励ましと支援をよろしくお願いします。合わせて、今年度はPTA活動もコロナでの制限がなくなり、新たに構築することとなりますので、ご協力よろしくをお願いします。

さて、校長室前の掲示板に毎月お誕生日カードが掲示されます。私もひと月に何度も見ますし、児童も立ち止まって友達と話しながら見えています。「今日は〇〇さんの誕生日だよ。」「今日は私の誕生日です。」とニコニコ笑顔で話してくれます。来校された保護者の方も足を止めて見られています。「誰にだってお誕生日」という曲に♪だれにだってすてきなひ みんなもってるたいせつなひ だれにだってやってくる 1ねんいっかいやってくる それはおたんじょうび♪という歌詞があります。誰もが持っている一人一人にとって世界で1番大切な記念日が誕生日です。本人にとっては大切な命が誕生してから今日まで元気に育ったことに感謝する日。家族にとっては大切な命が誕生した日の喜びを思い出し、成長した姿に喜びを感じる日。このように誕生日カードの掲示は人権教育の一環で、「一人一人を認め、大切にする」一つの取り組みとして、難波小学校ではもう10年以上行っています。ぜひ、来校した際には、校長室前のお誕生日カードをご覧ください。この他に、学期ごとに「ハッピーハート」を行い、人のいいところ見つけを掲示しています。参観日等に合わせて掲示しますのでご覧ください。

「一人一人大切な命、自分のことも相手のことも大切にすること」は教育活動全てにつながっています。今月は、22日23日に6年生が広島に修学旅行に行き、「命の尊さ・平和の大切さ」を学んできます。全校生で折り鶴を折って、子どもの像に納めてきます。30日には全校生でなわフェスティバルを行い、友達と協力し合い、楽しくお店を作ります。今年度から1年生も6年生に手助けしてもらいながら、出店します。子どもたちの主体的な活動を中心に考え、できるだけ子ども同士の交流を多く持てるようにということで、コロナ後も児童だけの活動とさせていただきます。ご理解ご協力をよろしくお願いします。お子さんより準備から当日に至るまでの様子を聞いていただけるとありがたいです。これらの様子はホームページや学校便り等でもお知らせします。